

## 鶴見大学仏教文化研究所紀要第11号・表紙類、目次、奥付等

雑誌名	鶴見大学仏教文化研究所紀要
号	11
発行年	2006-04
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1646/00000434/">http://id.nii.ac.jp/1646/00000434/</a>



# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 11 号

平成 18 年 4 月

鶴 見 大 学

BULLETIN  
of  
THE INSTITUTE OF BUDDHIST CULTURE  
TSURUMI UNIVERSITY

No.11

April 2006

CONTENTS

Symposium :

Historical Researches into the Communities of the Soto-Zen Sect:

A Case Study of the Chorin-ji Temple in Yamagawa Village, Shimotsuke

Introductory Words..... Michihiko YAJIMA... 1

Presidential Address..... Keiji YANAGISAWA... 5

A General Survey of the Documents Preserved in the Chorin-ji  
..... Tomohiko TSUNODA... 15

An Analysis of Some Rare Pre-Relocation Documents  
..... Yukihiko SEKI... 23

On the Creation of the Legends. A Self-portrait of the Temple  
..... Hiroo SEKIGUCHI... 45

The Religious Sphere in the Late Modern Period  
..... Yoshitaka MINAGAWA... 55

A Discussion

Research Articles:

Dosho-an Documents Preserved at the Soji-ji Museum  
..... Joten NODOMI... 69

A Study on Ruijumyogisho comparing the Sainen-ji Version with  
the Kanchi-in Version –Explanations Written in Katakana Missing  
in the Kanchi-in Version (1)..... Kyoji KOBAYASHI... 141

A Study of Changes in the Regulations Regarding Etiquette  
in Zen Monasteries: Past and Present..... Shozen OZAKI... 159

Miscellanea:

IBC Constitution and Prospectus, Regulations, and Annual Reports  
of Activities ..... 197

*published by*

Tsurumi University  
Yokohama, Japan

# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 11 号

鶴 見 大 学

\*題字  
研究所顧問  
高崎  
直道

# 目次

〈公開シンポジウム〉 曹洞宗教団の展開と下野山川長林寺を中心として	矢島 道彦	1
はじめに	柳澤 慧二	3
挨拶	角田 朋彦	5
長林寺および長林寺文書の全体像	関 幸彦	15
長林寺以前	関口 博巨	23
長林寺の由緒と伝説―十八世紀から二十世紀へ・寺院の「自画像」―	皆川 義孝	41
近世後期における長林寺の信仰圏		55
パネルディスカッションの部		55
〈論文〉		
總持寺宝物殿所蔵『道正庵文書』	納富 常天	69
『西念寺本類聚名義抄』における増補と脱漏	小林 恭治	141
―観智院本にないカタカナ注記について―(二)		
坐禪堂作法の変遷	尾崎 正善	159
〈雑纂〉		
平成十七年度 活動報告・研究所概要・研究所規程		197

## 編集後記

『仏教文化研究所紀要』第十一号をお届けします。本号には昨年六月十一日に開催した公開シンポジウム「曹洞宗教団の展開―下野山川長林寺を中心として―」の内容容詳細と、論文三編を掲載しました。納富先生には総持寺宝物殿所蔵文書に関する玉稿を賜りました。小林所員の論文は引き続き『西念寺本類聚名義抄』の訓点の問題です。尾崎所員の論文は僧堂における進退・鳴物等の「作法」の変遷を解明した興味深い論考です。

なお、右のシンポジウムに関連して、本年二月、石井進編『下野山川長林寺乃研究』（新人物往来社）が刊行されました。平成十一年からの本学受託研究の成果で、論文十四編と資料編より成る六〇〇頁を超える大著です。ご報告まで。

(矢島 記)

鶴見大学仏教文化研究所紀要 第十一号

平成十八年四月一日 印刷

平成十八年四月八日 発行

編集人 矢島道彦  
発行人 柳澤慧二

221  
0013 横浜市神奈川区新子安一三五十

印刷所 第一印刷株式会社  
電・045 (439) 三四三三

発行所 鶴見大学

230  
8501 横浜市鶴見区鶴見二一三  
電・横浜 045 (581) 一〇〇一(代)